

市長記者会見報告事項概要

令和7年7月2日(水) 午後1時30分～

1. 「赤ちゃんの駅」の登録拡大について

- 子育てをされるご家庭にとって、日々の生活において、安全で身近な拠り所があることは、大切である。
- 本市では、安心して授乳やオムツ替えができる場所を「赤ちゃんの駅」として、これまで設備の整った公共施設に加え、民間施設の登録を進めてきた。
- このたび、地域の交流拠点である公民館に必要な物品を整備し、新たに「赤ちゃんの駅」として登録した。これにより、7月1日時点の登録数は63箇所となった。
- 今後も、子育て家庭にやさしいまちの実現に向け、更なる拡充に取り組んでいく。

2. 「野島の活性化」について

- 今週、7月5日(土)に、富海、野島の海水浴場で海開きが行われる。防府が誇る美しい海水浴場に、多くの方に訪れていただきたいと思う。
- 野島では小・中学校を核とする活性化に取り組むこととしている。その最初の取組として、令和8年度からは、野島の茜島シーサイドスクールの受け入れ対象を市内のみならず、県全域から希望者を受け入れる。
- 「茜島シーサイドスクール」は、平成13年度から始まり、離島ならではの豊かな自然環境の中で、児童・生徒の心身の成長

を図り、心豊かに生きる力を培うことを目的に、いまでは島に欠かせないものとなっている。

- 今まで小学校 25 名、中学校 46 名、合わせて 71 名が卒業されている。
- ピーク時には小中学校合わせて 17 名在籍された時もあった。
- 今は小学校 1 名、中学校 4 名となっており、全県を対象とすることで、より多くのこどもたちに島での教育を受けてもらいたい。
- 今後も、小・中学校を核とした野島の活性化に取り組んでいく。

3. 「ほうふ GENKI コンサート 第 17 回七夕コンサート」について

- 本市は、子どもから大人まで多くの人が吹奏楽を楽しむ街であり、「音楽の力でまちを元気に！」を合言葉に様々な取組がなされている。その一つが、令和 3 年度より始まったほうふ GENKI コンサートである。
- 本年度は、7 月 21 日（月・祝）に、三友サルビアホールにおいて、「ほうふ GENKI コンサート 第 17 回七夕コンサート」として実施する。
- 小学校、地域クラブ、高等学校などが日々の練習の成果を披露する。多くの市民の皆様に、素晴らしい演奏を聞き、元気になっていただきたい。

4. 「防府おどり等の夏まつりイベント」について

- 皆さんご注目の「夏の幸せますフェスタ 2025 防府おどり」は、7 月 26 日（土）に「笑顔満開通り」と「プリズムストリート」周辺で開催することとなっている。

- 今年は、25団体、総勢約1300名の方に参加いただく予定で、現時点で去年の人数を既に上回っている。
- 「みずかぜ広場」や「出会いの広場」では、こども縁日やもちまきなどのイベントが開催される。
- 防府のまちが今まで以上に、盛り上がる。ぜひご期待いただきたい。
- また、恒例の「七夕まつり」は、昨日から始まり、7日（月）まで、様々なイベントが行われている。
- 今年は、竹まりワークショップが初めて開催されるほか、回廊内でのコンサートをはじめ、天満宮を笹飾りや傘玉アートが彩る。
- 幻想的な雰囲気醸し出している。熱中症に気を付けながら、今年の天の川も、ぜひ防府天満宮からご覧いただきたい。
- そして、7月13日（日）には、道の駅潮彩市場防府で「ハモフェス2025」が開催され、全長約20mの巨大ハモカイトが青空を泳ぐ。
- また、恒例の天神鰻しゃぶの無料ふるまいのほか、今年は、新たに、ハモキャラコンテストと餅まき大会が行われる。
- ハモの魅力を食べつくしながら、いろんなイベントを楽しんでいただきたいと思う。